

2年生の活動



7月18日、食育学習を行いました。講師は、栄養士の宍戸先生です。この授業のめあては、「やさいとなかよくなるよう」で、楽しい活動がいっぱいでした。宍戸先生が持ってきたたくさんの黒い箱に「何が入っているんだろう。」と2年生は興味深々。「みんなが知っている野菜が入っているよ。手を入れて当ててみよう。」先生にそう言われ、ドキドキしながら手を入れてみます。触った感触を言葉にして、当てていきました。

次に、箱に入っていた野菜を、触ったり、匂いをかいだりしてみました。「いい匂い」「ざらざらしてる」新発見がいろいろありました。最後に、紙芝居を見て、野菜をとると便が出やすくなるなど、体にいいことがたくさんあることを知りました。この1時間ですっかり野菜となかよくなった2年生。もともと給食はしっかり食べますが、さらに野菜と仲良くなったようでした。



生活科の学習の一環で、ザリガニとりに2回行きました。1回目、手製の釣竿にスルメイカをつけて、バケツを持って、いざ出発。そっと糸を垂らします。中には、待ってられずに手づかみで取ってしまう猛者もいました。みんな夢中になってがんばりましたが、中には釣れない子もいました。そこで、場所を変えて再チャレンジ！

今度は、釣り場に近づくときから音を立てずにいきました。糸を垂らしてから黙って待ちます。手ごたえがあっても、大きな声を出すことをがまんしました。すると…なんと、全員がザリガニを釣ることができました！学校に戻ってから、ザリガニプールを作って、飼育しました。「かわいいね」と話す子どもたちは、とてもうれしそうでした。飼育の仕方を調べてきた子もいて、それぞれに親しみを持ち、生き物に接することができました。